# 小学校·国語

# 「提案する文章を書く」

~目的や意図に応じ、文章全体の構成や表現を工夫して書く~

# 【出題の趣旨】

事実と意見とを区別して書くことができるかどうかをみる。

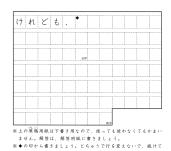
#### 2 【千葉県の課題と関連する問題例】

## 【本の一部】「プラスチックのひみつ」という題名の本

#### ◇ プラスチックを賢く使おう

プラスチックは、軽くて丈夫で持ち運びがしやすいうえ、さまざまな製品に加工することができます。わたしたちの生活を見回してみると、プラスチック製品はどんどん増えていて、生活になくてはならないものとなっています。

フラスチック製品はとんどん増えていて、生活になくてはならない。 ものとなっています。 こんなに便利なアスチックですが、実はプラスチックの多くは 自然には分解されません。植物や動物などから作られるものは、 土や水の中で鉄生物によって分解され、なくなってしまいます。 しかし、わたしたちの身の回りで使用されているプラスチックは ほどんどが石油から作られているので、自然の中では分解されません。 そのため、ずっと残ってしまうのです。



内容を、次の条件に合わせて書きましょうしました。そのために資料を探し、本を見つしました。そのために資料を探し、本を見つー 岩田さんは、【下書き①】の ○ ○ ○ 条 件 # 岩 □ (条件)

【本の一郎】から言葉や文を取り上げて書くこと。

お田さんが、何という本から言葉や文を取り上げて書いたのかが分かるように書くこと。

・書き出しの言葉に続けて、三十字以上、八十字以内で書くこと。

なお、書き出しの言葉に う。 つけました。次は、その【本の一部】 に、プラスチックがずっと残って・

### 【下書き①】

## 提案します わたしたちにできる「ブラスチックの3 R週間」

■ 知っていますか プラステックごみの問題 わたしたちの周りには多くのプラステックをみの問題 わたしたちの周りには多くのプラスチック製品があります。例えば、ペットボトル、ストロー、レジぶくろなどです。プラスチック製品がおかげで、わたしたちは使利な生活を送ることができています。

しかし、これらのブラスチック製品がごみになると、大きな 問題になります。最近の幹別には、漢字に打ち上げられた クジラの胃の中からベットボトルなどが発見されたという 記事が、森のサルがブラスチックごみを食べてしまったという 記事がありました。わたしは、ブラスチックごみが生き物に 深こくなえいきょうをあたえていることに<u>アひじょう</u>け だどろきました。かん独省のホームページによると、世界の おどろきました。かん娘者のホームページによると、世界の プラスチック容易の生意型は、1964年は1500万トンだったのか、 2014年には3億1100万トンになっているそうです。以前に 比べて増えていることが分かります。 プラスチッフは時間がかった夕解されてなくなるだろうと 考えている人がいるかもしれません。 けれども、

#### ■ みんなで減らそう ブラスチックごみ

■ かんなで減らそう プラスチックごみ わたしは、使利だからといってプラスチックを当たり前の ように使うという考えを<sub>4</sub> あらため、プラスチックでみを 減らすためにできることをしたいと思いました。そこで、 わたしたちにできる「プラスチックの3 R週間」を提案します。 3 Rとは、ごみそのものを減らすりデュース(Reduce) くり返し使うリユース(Reuse)、ごみを責げんに変え、 再び利用するリサイクル(Recycle)のことです。 わたしたら一人一人の力はどても小さいかもしれません。 しかし、その力が構み重なれば大きむものになります。 3 ★初か、アレド・行転することが大切といます。

A 大切なことは、行動することが大切だと思います。

、あとの問いに答えましょ。。当田さんは、プラスチリー。当田さんは、プラスチリー

# 【学習指導要領における領域・内容】

〔第5学年及び第6学年〕 B 書くこと

ウ 事実と感想、意見などとを区別するとともに、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書い たりすること。

# 【解答を導き出すために、子供に気付かせたいポイント】

- ・示された条件に沿って書くこと。
- ・プラスチックがずっと残ってしまう理由を【本の一部】から探し、【本の一部】の言葉や文を取り上げて 書けること。
- 引用した本が分かるように書くこと。

# ○関連する問題

·H25B2= 参考文献の中から、必要なことが書かれている部分を引用して書く(正答率:26.5%)

説得するために引用する文章を、参考文献の一部から選択する(正答率:71.1%)

# 【授業改善例】

(4)話し合ったことをもとに自分の文章 を推敲し、学習の振り返りを行う。



疑問をもつ 既習の内容や方法を振り返る 課題を明確にする

(1) 身近な環境問題の解決に向けて提案する文 章を書くことを理解し、読み手が納得して提案 を受け入れることができる文章にするためには どうしたらよいかを考える。

(3)書いた文章を友達と読み合い、読 み手に受け入れてもらえる提案文 になっているか、話し合う。

新たな考えに気付く 情報を収集し調べる 友達と互いに学び合う 自分の考えを伝える 思いや考えを基に創造する

見出す

(2)調べたことをもとに、事実と意見を 区別して提案文を書く。

# 小学校•国語

# 「提案する文章を書く」(6年)

# ~事実と意見とを区別して書く~

# 学習指導要領における領域・内容

[第5学年及び第6学年] B 書くこと



(1) 身近な環境問題の解決に向けて提案する文章を書くことを理解し、読 み手が納得して提案を受け入れることができる文章にするためにはどう したらよいかを考える。

予想される子供の疑問:提案する文章はどのように書けばよいのだろう。

整理し、焦点化した疑問:読み手に提案を受け入れてもらうためには、何に気を付けたらよいのだろう。

〈課題〉事実と意見とを区別して書く力を身に付ける。

(1) 学習のねらいを確認する。



最近、地球環境に関する話題をよく耳にしますね。身近なと ころでも、環境問題の解決のために自分たちにできることはな いでしょうか?解決方法を提案する文章を書き、「○○小 環境 保全プラン」として隣の学校の友達に発信してみましょう。

最近、水を出しっぱなしにしている人が多いけど、何とかで きないかな…。提案する文章って、どう書けばいいんだろう?



(2) モデル文を読み、提案文を書く際に大切にすることにつ いて話し合う。 「提案します わたしたちにできる「△△△」」

伝えたいことを項目 ごとに分けて書いてい るね。(構成)



2 提案

[3 具体的な解決方法]

1 提案のきっかけ

新聞記事の内容と自分 の考えを分けて書いてい るね。(事実と意見)



提案内容がはっきりしてい るから、すぐに取り組めそ う! (具体性)



提案文を書くためのポイントを教師が教えるのではなく、児童自身に 気付かせていくことで、学習への主体性をもたせることにつながります。

# 提案します わたしたちにできる「プラスチックの3 R週間」

## ■ 知っていますか プラスチックごみの問題

わたしたちの周りには多くのプラスチック製品があります。 例えば、ペットボトル、ストロー、レジぶくろなどです プラスチック製品のおかげで、わたしたちは便利な生活を送る ことができています。

しかし、これらのプラスチック製品がごみになると、 問題になります。最近の新聞には、海岸に打ち上げられた クジラの胃の中からペットボトルなどが発見されたという 記事や、森のサルがプラスチックごみを食べてしまったという 記事がありました。わたしは、プラスチックごみが生き物に 深こくなえいきょうをあたえていることに おどろきました。かん境省のホームページによると、世界の プラスチック容器の生産量は、1964年は1500万トンだったのが、 2014年には3億1100万トンになっているそうです。以前に 比べて増えていることが分かります。 **みんなで減らそう プラスチックごみ**わたしは、便利だからといってプラスチックを当たり前の

<u>あらため</u>、プラスチックごみを ように使うという考えを 減らすためにできることをしたいと思いました。そこで、 わたしたちにできる「プラスチックの3R週間」を提案します。 3 Rとは、ごみそのものを減らすリデュース (Reduce)、 くり返し使うリユース (Reuse)、ごみを資げんに変え、 再び利用するリサイクル (Recycle) のことです。

## ■ やってみよう プラスチックの3R

家の人といっしょに、まずは1週間、プラスチックごみを 減らすことに取り組んでみませんか。実行できたら□の中に 印を入れ、どのくらい実行できているのかを たしかめましょう。 他にも具体的な行動が見つかったら、書き加えて実行して みましょう。



(2)調べたことをもとに、事実と意見を区別して提案文を書く。

子供の「見方・考え方」: 事実と意見とを区別して書くには、どうすればよいのだろう。 課題解決の視点や方法:事実…出典を示したり、引用したりして書く。

意見…意見だとわかるように文末等を工夫して書く。



〈視点〉出典の示し方、意見の示し方を意識しながら提案文を書く。

(3) 書籍やインターネット等で、自分が課題とする環境 問題について調べ、「1提案のきっかけ」を書く。

(4) 身近な問題の解決方法を考え、「2提案」 と「3具体的な解決方法」を書く。

> 著作物者には「著作権」という権利があります。 出典を示すために、書名や著者、発行者、サイト名 等を必ずメモしておきましょう。

調べたことを元に、提案や具体的な解決方法を書 きましょう。自分の意見を示す時には、事実と区別 できるように表現に気を付けましょう。

事実を示すためには、「出典」や「引用」が重要です。小学 校段階から、著作物の利用に関するルールやマナーを理解さ せることを意識して指導をすることが大切です。

~と思います。 ^が必要です。

掲載されていました。

旋案の示し方の例

出典の示し方の例

教師



(3) 書いた文章を友達と読み合い、読み手に受け入れてもらえる提案文に なっているか、話し合う。

主 体 的に学ぶ姿:友達との共有を通して、互いの提案文への意見や感想を伝え合う。 考えをつなぐ手立て:提案文を書くためのポイントに関する意見や気付きを取り上げる。

〈展開〉提案文の内容を取り上げながら、具体的によいところや改善すべき点を伝え合う。

(5) 友達と提案文を読み合い、分かりやすい事実の示 し方や相手に伝わる意見の示し方を意識して書けて いるかを話し合う。

「水は無限だと思っていませんか?」と呼びかけの 言葉があったので、内容にひきつけられたよ。



出典は書いてあるけど、いつの情報かわからない から「○○年」と示した方がいいんじゃないかな。



「決して~ではありません」という表現が、伝えた いことを強調しているね。



具体的で身近な問題が書かれているので、解決し たいと考えたきっかけがよくわかるね。



友達と互いの提案文について話し合う活動を通し て、新たな気付きや視点をもつことにつながり、自 分の提案文の推敲に役立てることができます。

## 提案します わたしたちにできる「セーブウォーター作戦」

## 1. 水は無限だと思っていませんか?

水。それは、わたしたち人間にとって、いや地球に生きる全ての生物にと って欠かすことができない大切な資源です。特に、人間は、飲み水としてだ けでなく、お風呂や洗たく、手洗い等、様々な場面で水を使っています。

日本では、じゃ口を回せば安全な水が流れてきますが、世界を見渡すとそ うではない国の方が多数です。何時間も歩いてやっと水源にたどりつくとい う地域の映像を見たことがある人もいるのではないでしょうか。

しかし、日本も他人事ではありません。日本の人口一人あたりの降水量は オーストラリアの30分の1以下(国土交通省「日本の水資源」より)で、 決して豊かではありません。

それにも関わらず、わたしたちの学校では、掃除の時間や休み時間に、水 を出しっぱなしにしている状況が見られます。わたし自身もそうだったので、 この状況を何とかしたいと考えました。

2. 水の使い方 ~三つの作戦~



(4)話し合ったことをもとに自分の文章を推敲し、学習の振り返りを行う。

自分の思考の振り返り:提案文を書くときは、読み手にとって納得できる文章を書くことが大切である。 考えを整理させる視点:事実と意見とを区別して書けたか。



〈整理〉参考文献等を引用して事実を書く。意見を示す表現を用いて書く。

(6) 友達の意見を参考にして自分の文章を 推敲し、清書する。

自分の意見や提案が伝わってよかったです。特に、自分が強調し たいと思って工夫したところがうまく伝わったのが嬉しかったで す。出典の示し方で足りないところがあったので、書き足します。





## 自分の言葉で学習のまとめを書く

(7)振り返りを行う。

を工夫することの重要 ればよいのか」 はどう思うのか」、「どう解決 提案を受け入れて ました。事実と意見の示し方 伝えることが大切だとわ には、「何が問題なのか」、「自 ŧ 返りシート |をわかりや



「○○小環境保全プラン」が完成しましたね。他の学校の友達の感想が楽し みですね。この学習を振り返り、自分が工夫したことや大切にしてきたことな どを書きましょう。

教師

「〇〇小環境保全プラン」を読み合う活動を行った後、単元での 学びを振り返る活動を行います。身に付けた力などを具体的に記述 させることで、児童の学びを把握することができます。

## 〈関連する場面〉

「ひろがる言葉 六上」教育出版 自分の考えを発信しよう 「国語 六 創造」光村図書 私たちにできること

## 〈関連する問題〉

H25B2二 資料の中から引用して書く H29B2二 引用する文章を選択する